

# 佐久市立中学校の運動・文化部活動の 地域移行に向けたアンケート調査結果

## (2) 中学1・2年生 版

対象世帯数	回答件数	回収率
1, 6 5 7人	1, 1 6 4件	7 0. 2%

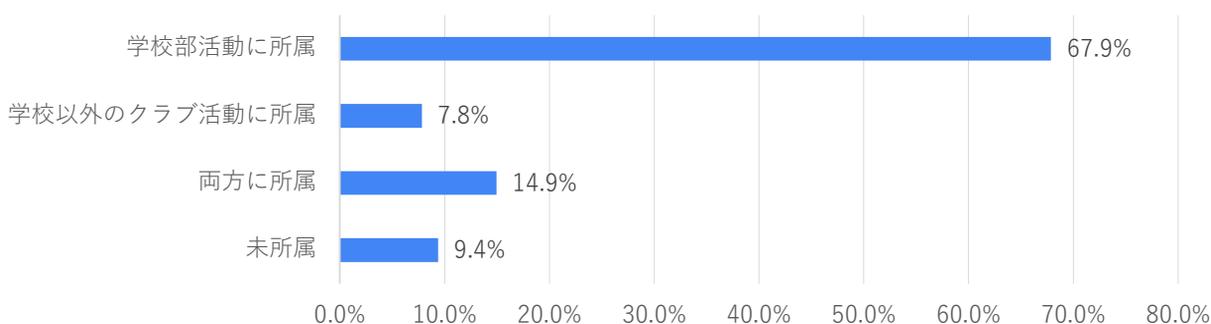
佐久市教育委員会 社会教育部 スポーツ課  
令和6年3月

## 問1 学校の部活動やクラブ活動の参加状況

- 部活動やクラブ活動の状況について質問。
- 8割以上の回答者が部活動に所属しており、約1割は部活動及びクラブ活動へ所属していなかった。
- 個人競技のほか、「バスケットボール」「バレーボール」といった団体競技の所属が多い。

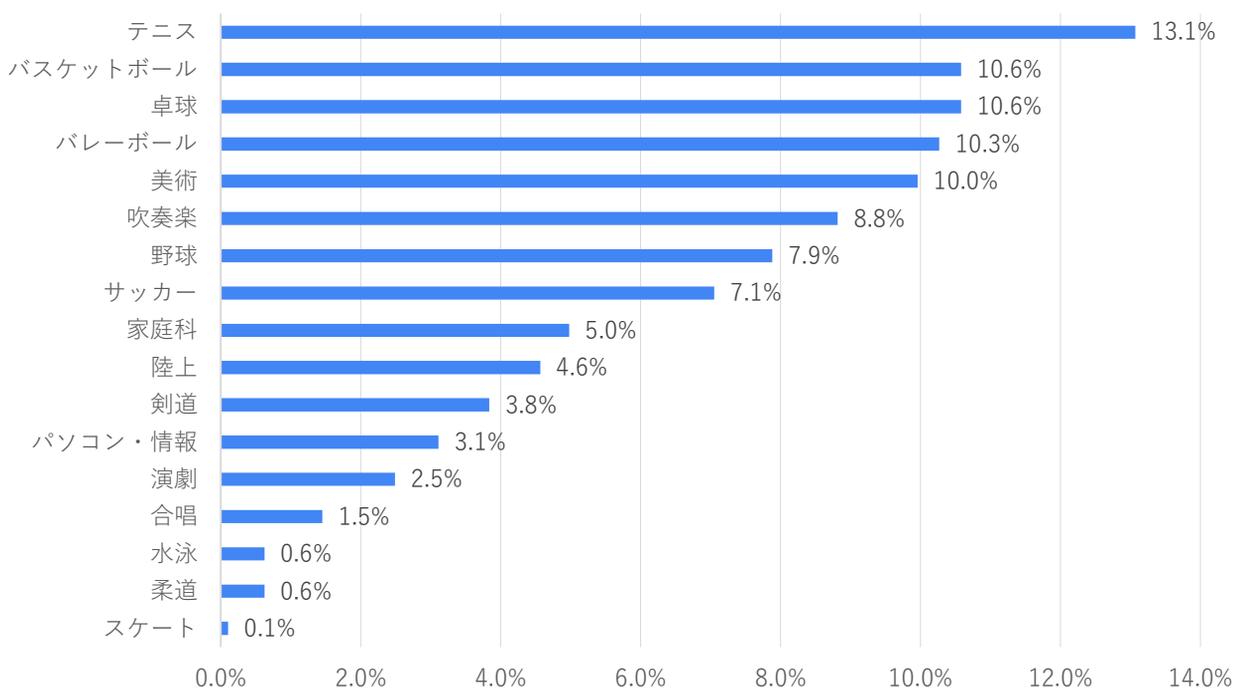
※クラブ活動の定義・・・学校部活動以外のスポーツ・文化活動（スポーツ少年団・クラブチーム・音楽系活動・各種スクール等）をまとめて称する

### ① 学校の部活動やクラブ活動への所属・活動状況



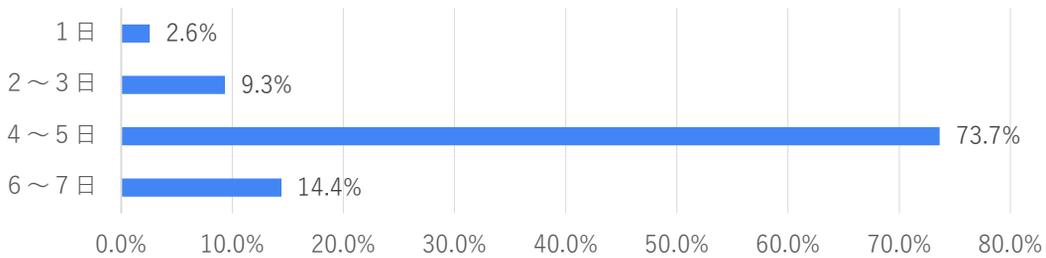
## 問2 部活動の参加状況

### ① 部活動の所属状況

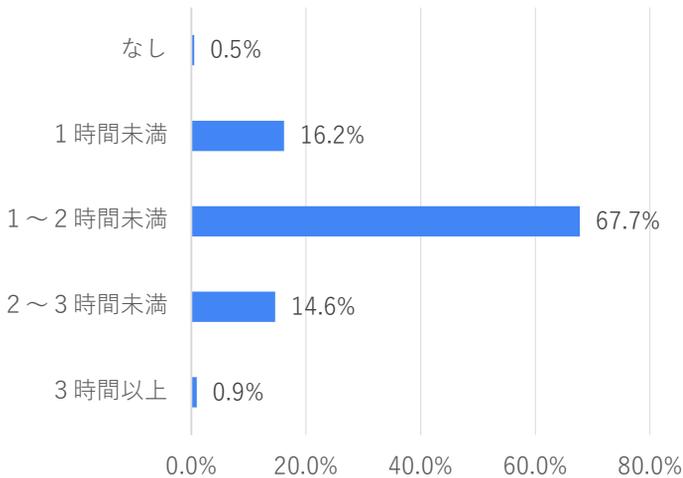


- 活動日数は4～5日が最多となっており、平日を中心に活動している様子が見られる。
- 8割近くの回答者が希望する部活動に所属できている。希望の部活動が中学校になかったのは1割程度に留まっており、かなりの程度ニーズに応えられている様子が見て取れる。

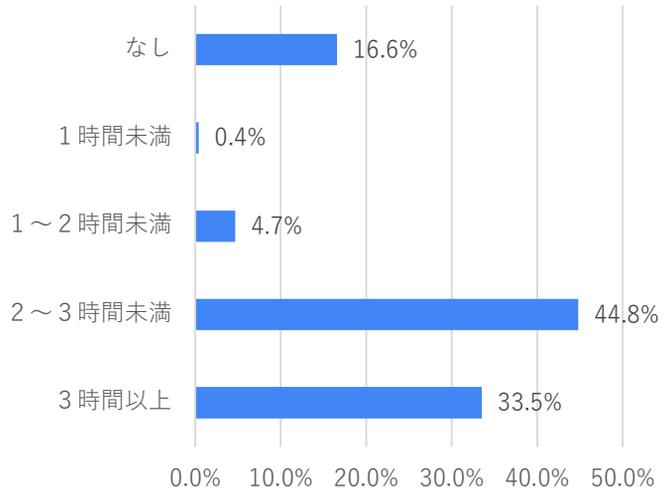
② 部活動の活動日数（1週間あたり）



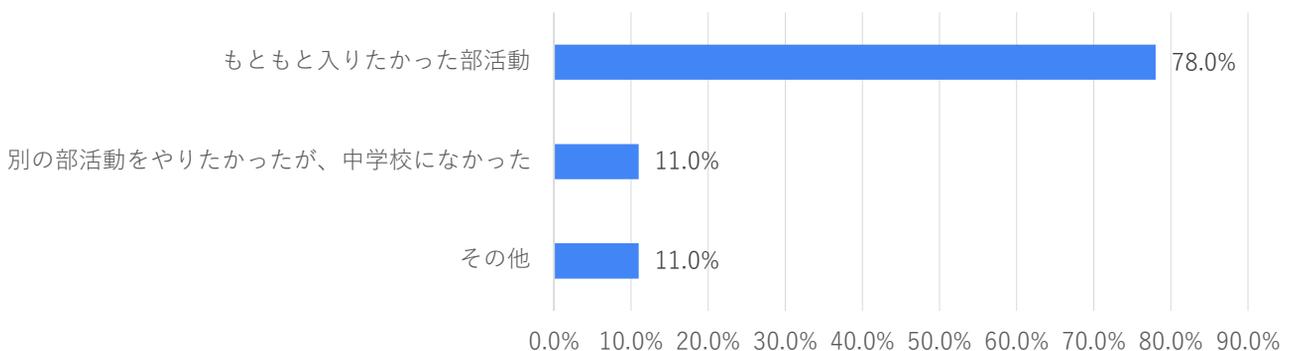
③ 平日1回あたりの活動時間



④ 休日1回あたりの活動時間

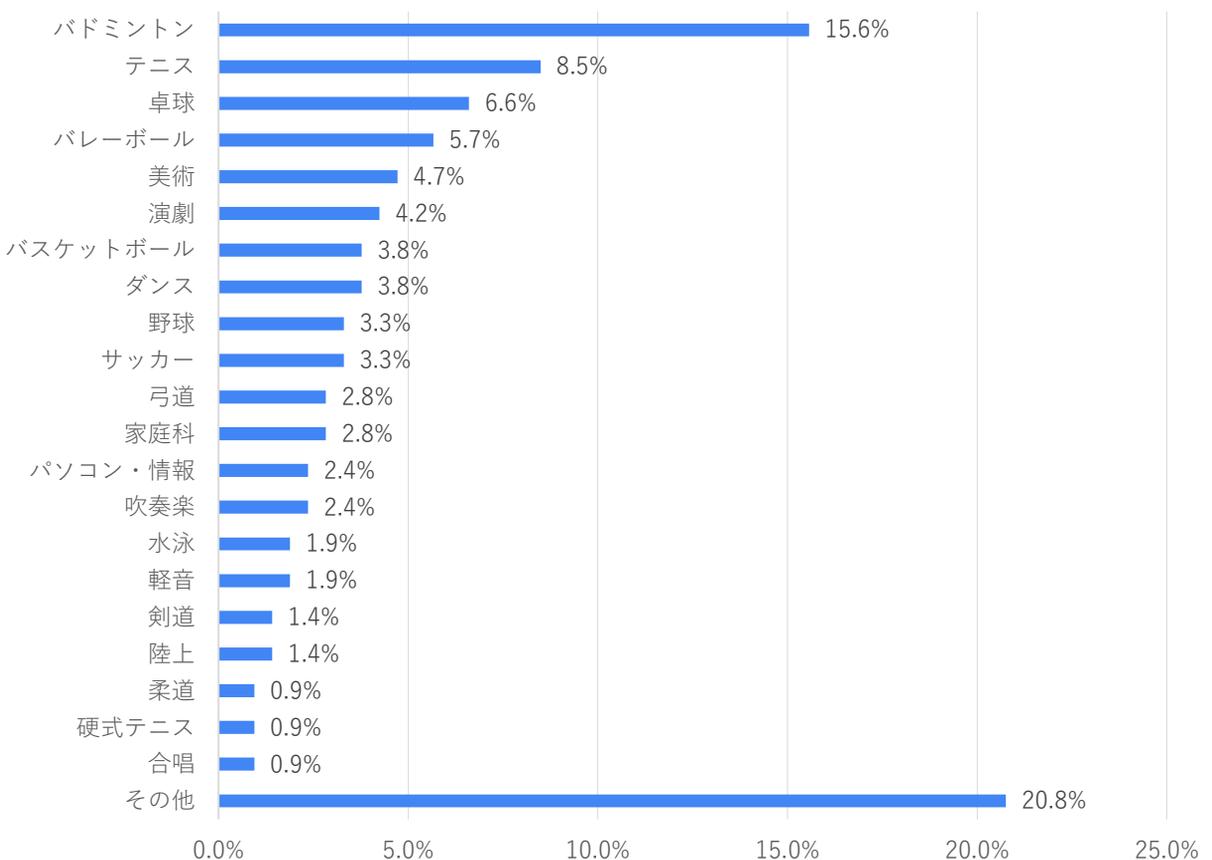


⑤ 希望する部活動への所属状況

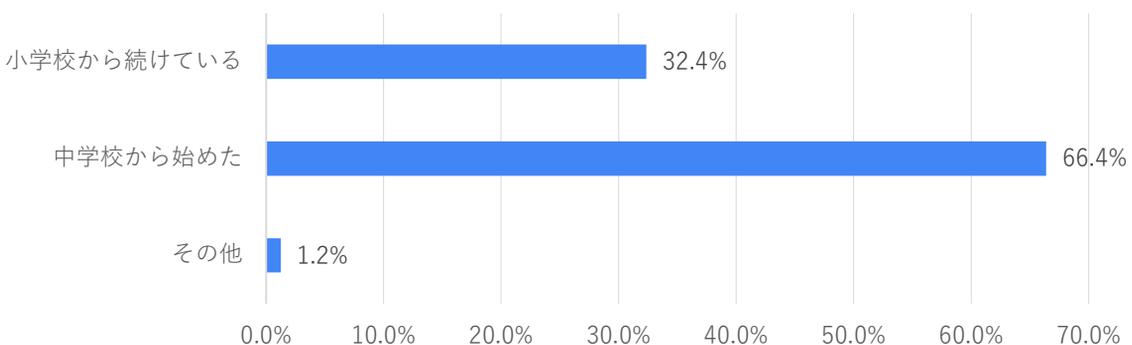


- 入りたかった部活動は市内の中学校にはない「バドミントン」が最も多かった。設置していない中学校のある部活動も上位にあることから、既存の部活動への関心がうかがえる。
- 所属している部活動は、中学校から始めたケースが2/3を占めており、残りの回答者のほとんどは小学校から続けている活動を継続している。

⑥ 入りたかった部活動（「もともと入りたかった部活動」に入っていない場合）

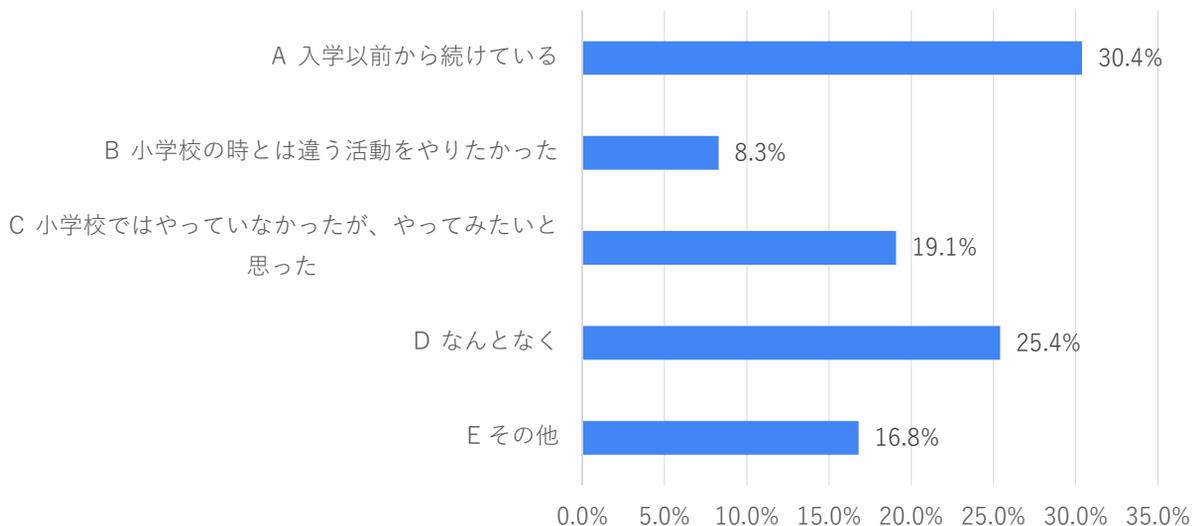


⑦ 所属の部活動の開始時期



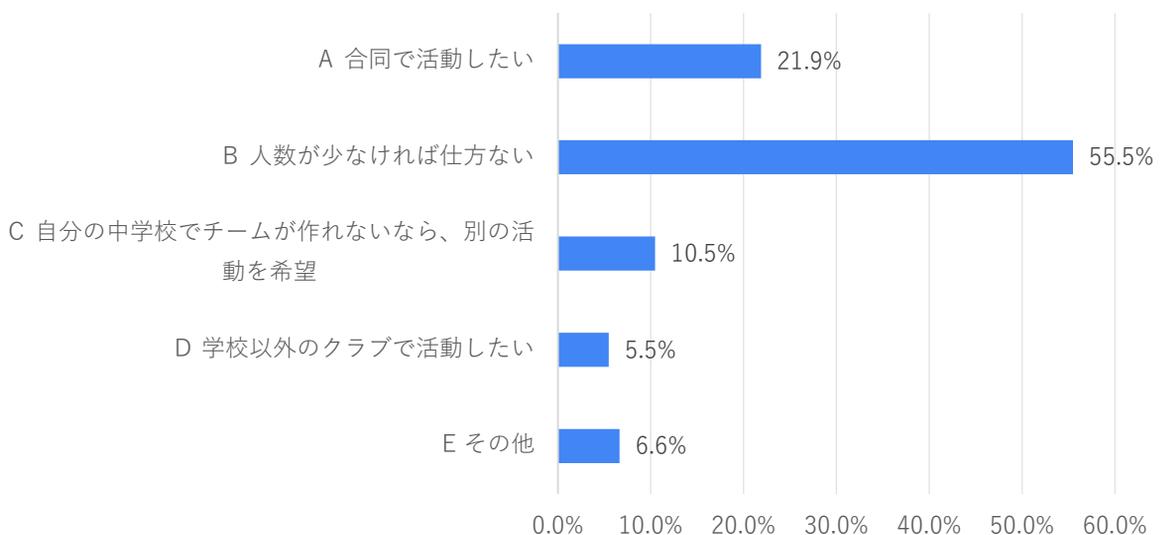
- 3割程度の回答者が入学以前から継続した部活動を行っている。また、中学校入学を機に新たな活動を始めている回答者も一定数確認できる。
- 部活動を継続するためであれば、合同部活動を行うことを8割近くの回答者が考えている。「別の活動を希望」「学校以外のクラブで活動を希望」する回答者は少数であった。

⑧ 所属している部活動を選んだ理由



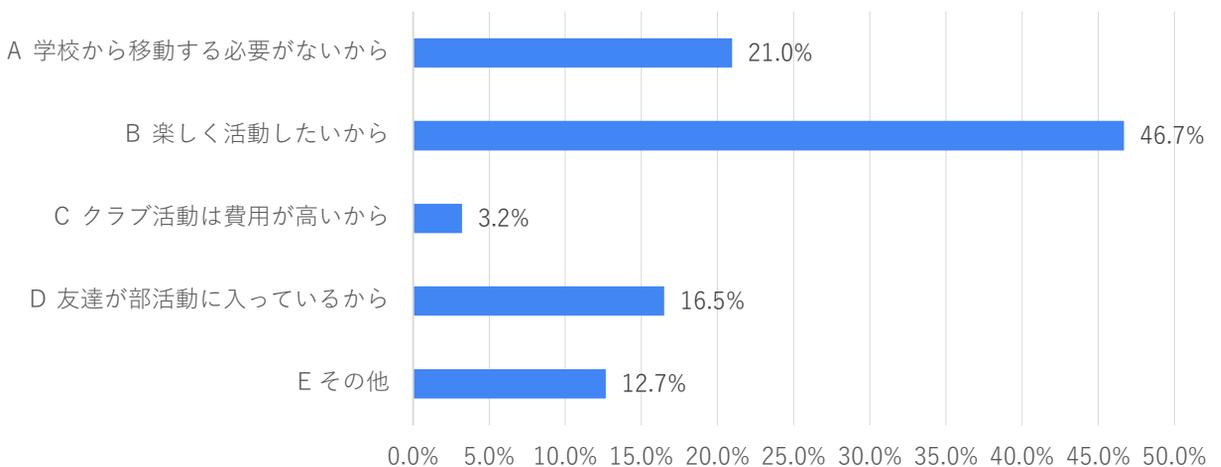
⑨ 他校との合同部活動について  
(追加想定)

今後部活動の部員が減少していくと想定される。他校と合同で活動することにより、活動が継続できると想定

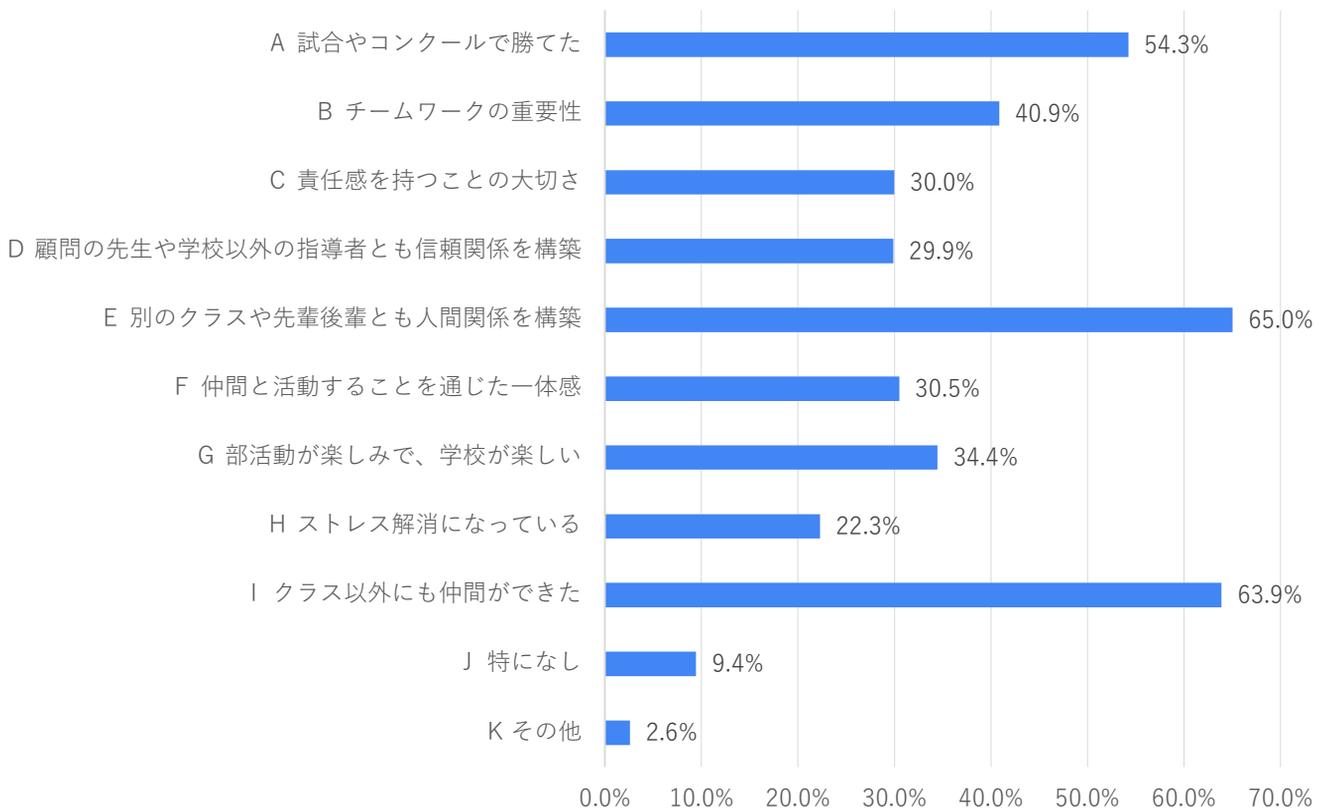


- 楽しく活動するために学校部活動を選択する回答者が約半数おり、最も重要な要素となっている。
- 部活動で感じる良い面として、試合やコンクールなどで成果を出すことが半数を超えるが、それ以上に部活動での人間関係の構築を挙げる回答者が多くなっている。
- 部活動においては、勝利や成績だけでなく、「楽しさ」「人間関係」を重要視していることが確認された。

⑩ 学校以外のクラブ活動ではなく、部活動に所属している理由  
(追加想定) クラブ活動を選ばなかった理由

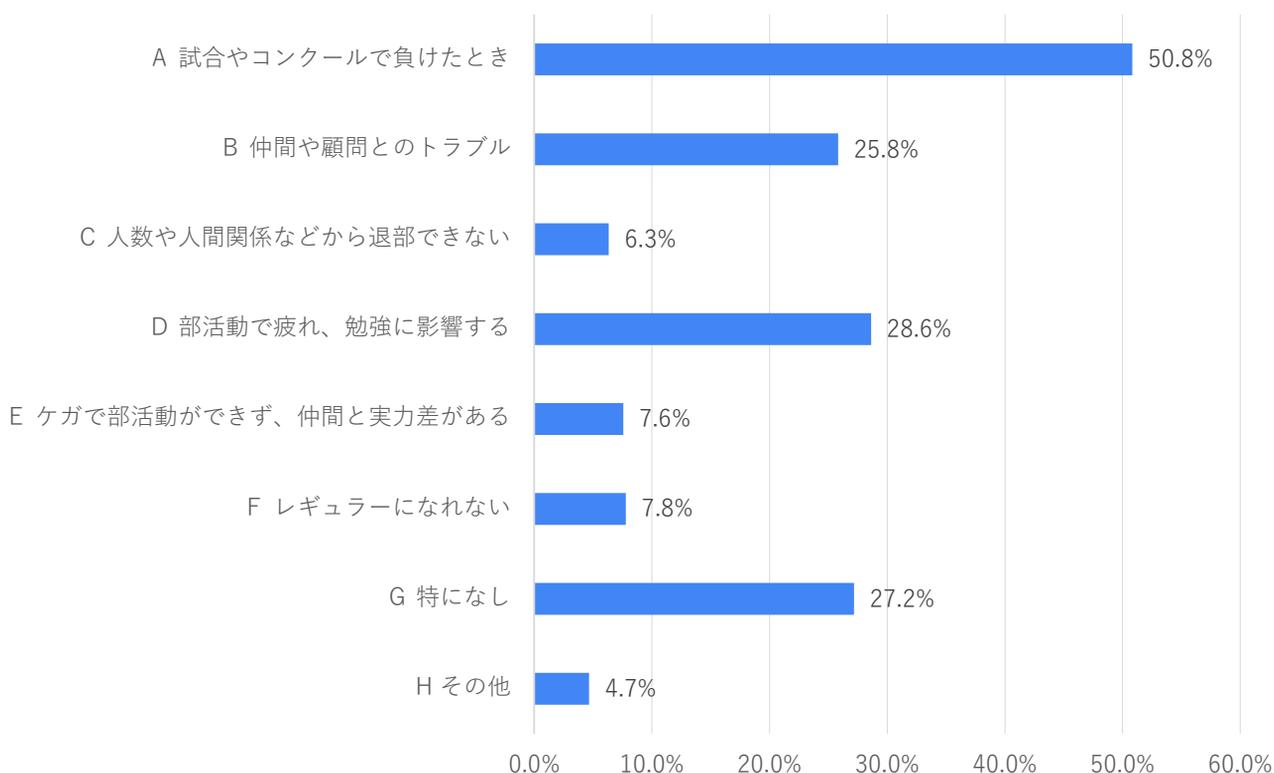


⑪ 部活動で「よかった・楽しかった」と感じる点 (複数選択)



- 部活動で残念・辛いと感じることについて、「試合やコンクールで負けた時」と答えた回答者が半数を占めた。次いで「疲れて勉強に影響する」「人間関係のトラブル」といった回答が多かった。
- 特になし、との回答も3割程度と多くなっている。

⑫ 部活動で「残念・辛い」と感じる点（複数選択）

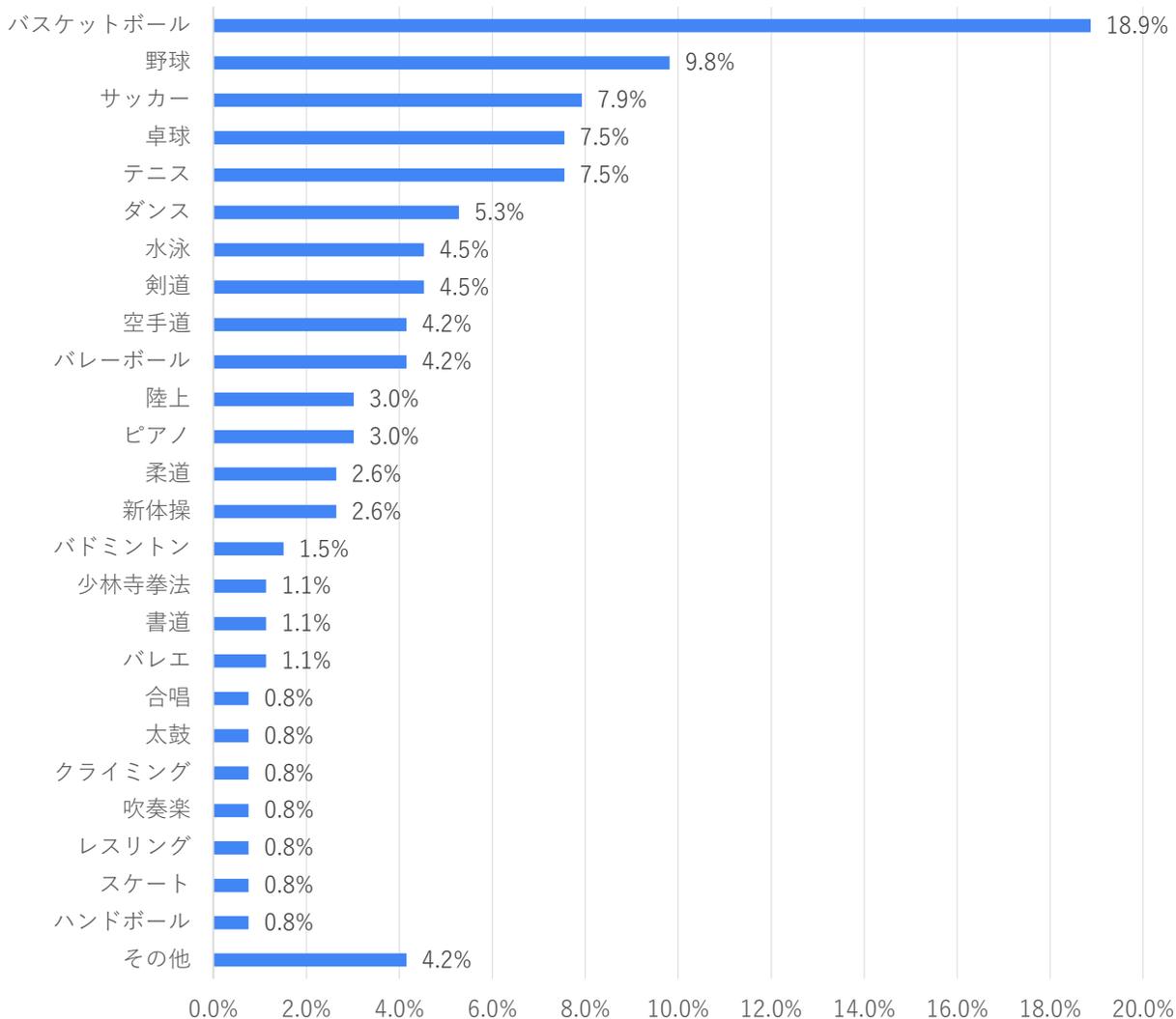


### 問3 クラブ活動の参加状況

- クラブ活動への参加状況について質問。
- クラブ活動では、「バスケットボール」を行う回答者が約2割と最も多かった。続いて、「野球」「サッカー」などが多数となった。
- 部活動にある競技が上位に多く見られることから、技術向上やより高いレベルを目指している者は、部活動よりもクラブ活動を行っていることが考えられる。

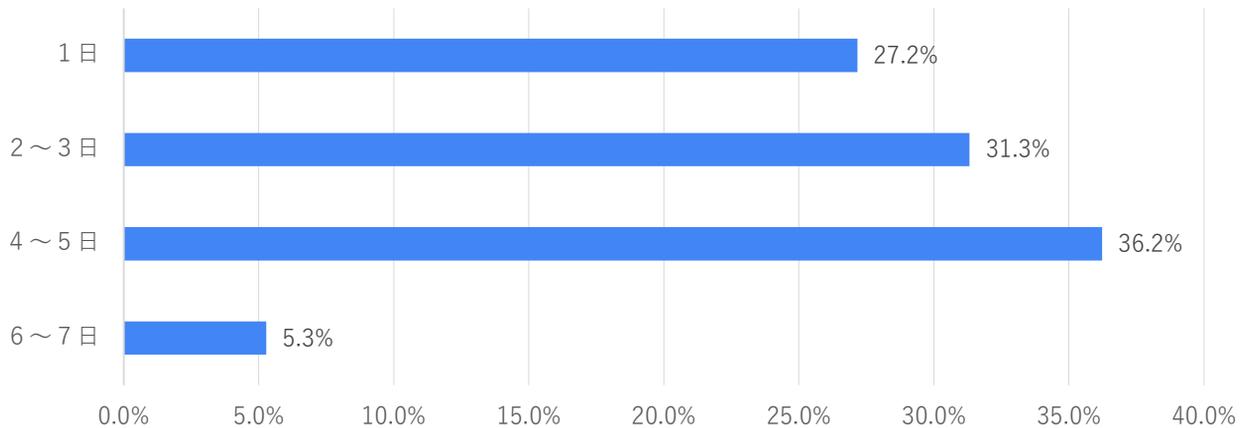
※クラブ活動の定義・・・学校部活動以外のスポーツ・文化活動（スポーツ少年団・クラブチーム・音楽系活動・各種スクール等）をまとめて称する

#### ① クラブ活動の所属状況

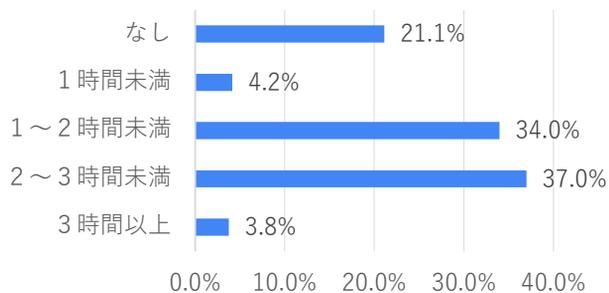


- 活動日数は週4～5日が最も多くなっているが、ほぼ毎日活動している活動も確認された。
- 休日は平日よりも活動時間が長く、集中的に実施してる様子が確認できた。一方、平日及び休日のみ活動しているクラブも一定数ある。
- 活動場所への移動手段は車での送迎が最も多くなっており、保護者などの負担が発生している。

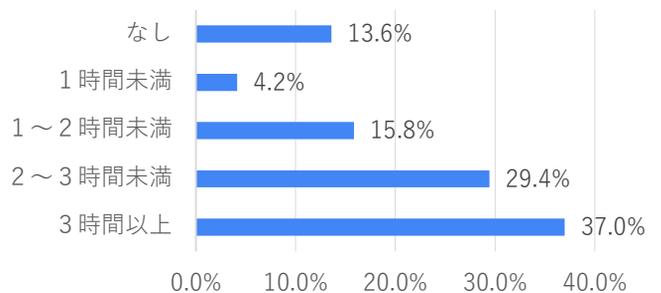
② クラブ活動の活動日数（1週間あたり）



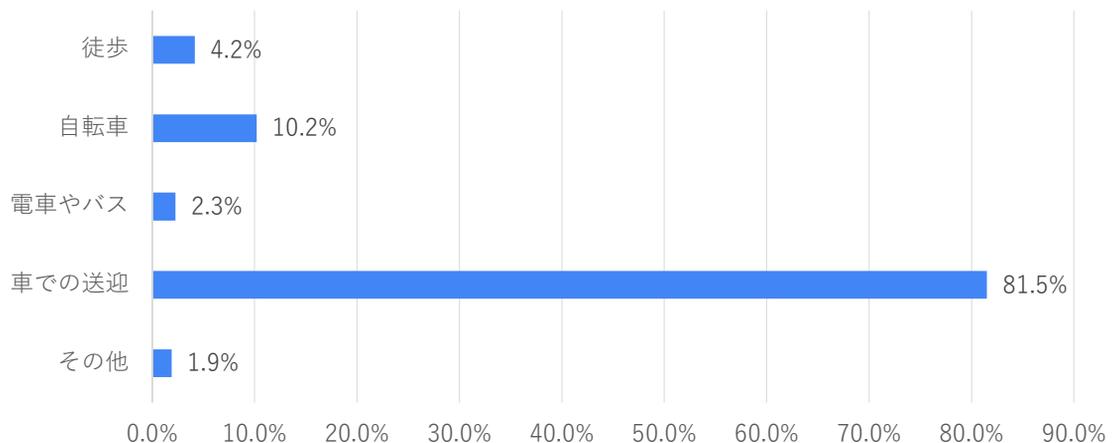
③ 平日の1回あたりの活動時間



④ 休日の1回あたりの活動時間

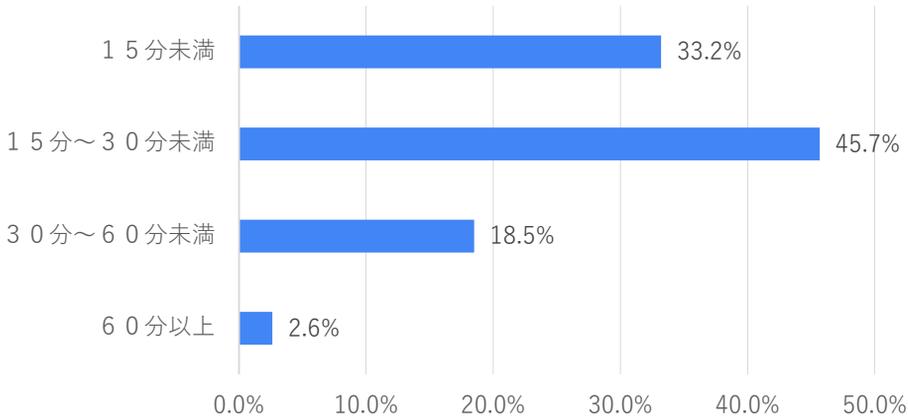


⑤ 活動場所への移動手段

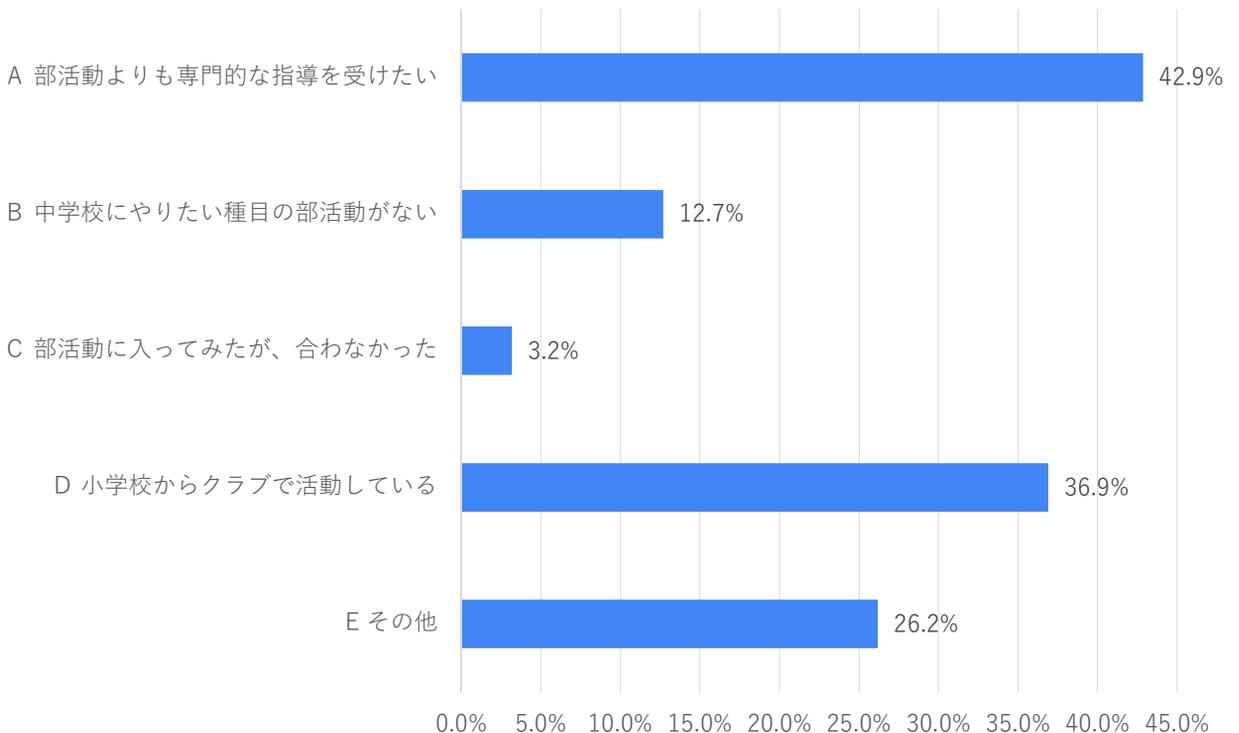


- 活動場所への移動には8割近くが30分未満だが、残り2割は30分以上を要している。
- クラブ活動には、「より専門的な指導」を求めている回答者が4割以上に上った。一方、「やりたい部活動がない」「部活動が合わなかった」を選んだのは、約16%であったことから、部活動の不满によるクラブ活動所属者は少ない。

⑥ 活動場所への移動時間



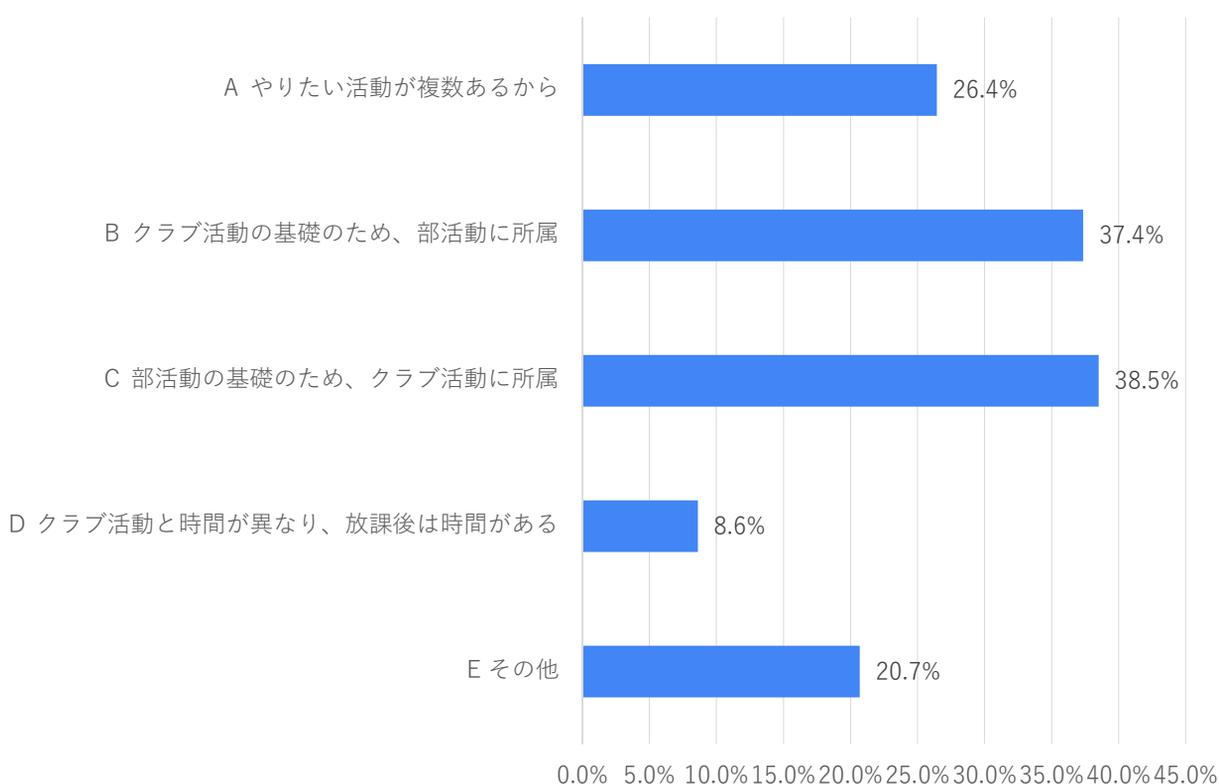
⑦ クラブ活動に所属している理由（複数選択）  
（追加想定）学校部活動を選ばなかった理由



## 問4 部活動とクラブ活動について

- 部活動とクラブ活動両方に所属する理由について質問。
- 両方の活動に所属する理由について、どちらかの活動の基礎とするために所属している割合が8割近くとなった。
- やりたい活動が複数ある、の選択割合が次いで多かった。

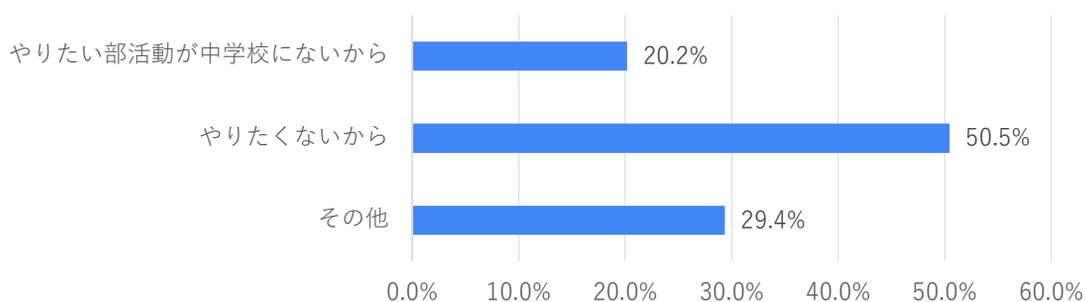
### ① 部活動とクラブ活動の両方に所属する理由（複数選択）



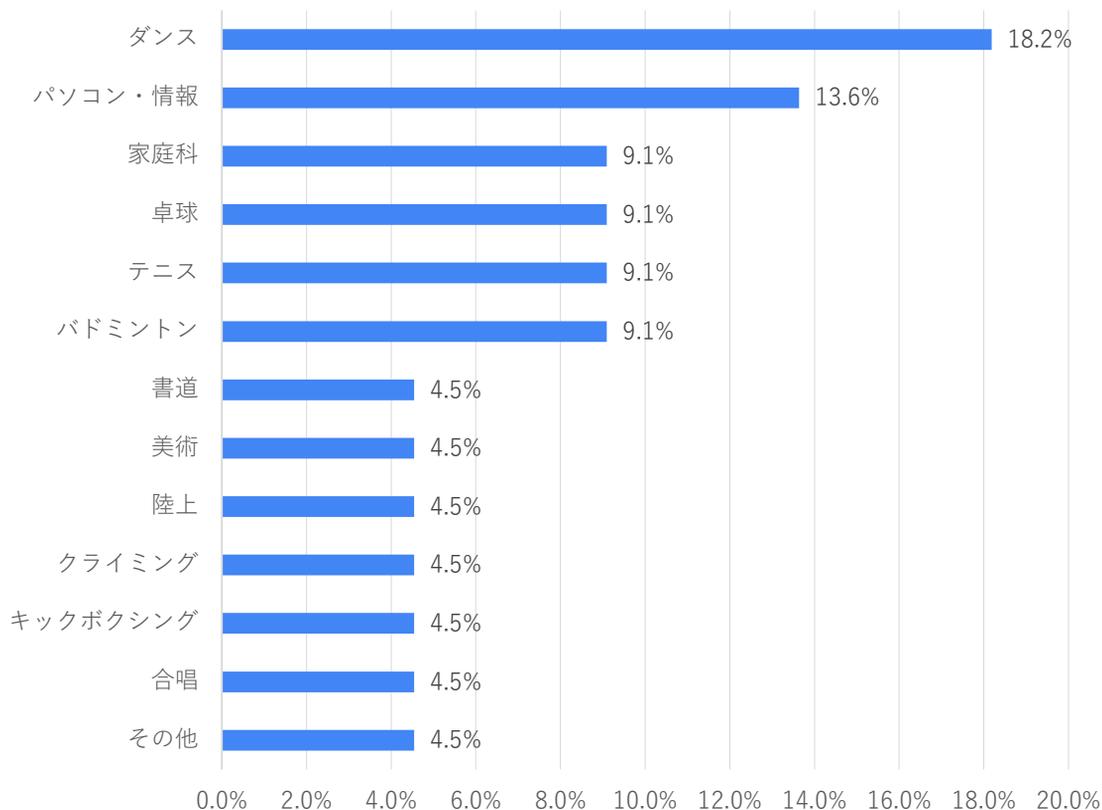
## 問5 未所属について

- 部活動にもクラブ活動にも所属しない理由について質問。
- 「やりたい部活動が中学校にないため」どの活動にも所属していない回答者が約2割に留まった。
- やりたかった部活動は、「ダンス」、「パソコン・情報」、以下家庭科、卓球、テニス、バドミントンと続いた。

### ① 部活動とクラブ活動のどちらにも所属しない理由



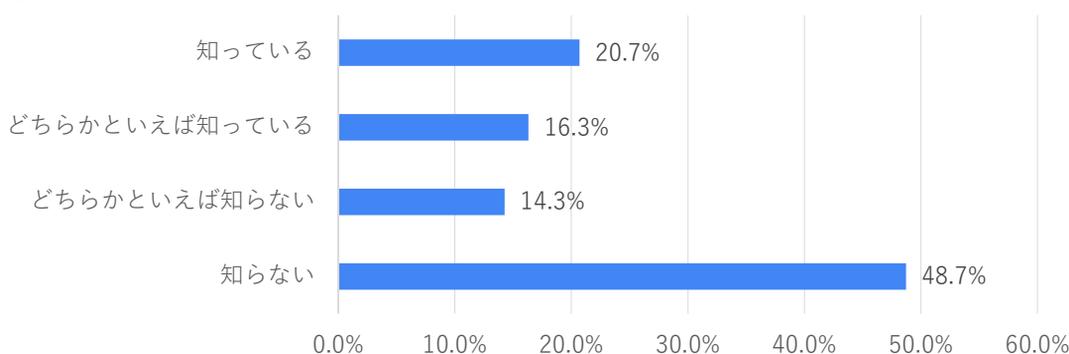
### ② やりたかった部活動について（やりたい部活動が中学校になかった場合）



## 問6 部活動の地域移行について

- 部活動地域移行の認知、期待について質問。
- 地域移行について、「知らない」の回答が約半数を占めた。「どちらかといえば知らない」を合わせて6割強が地域移行について知らない状況が確認された。
- 地域移行した休日クラブ活動への参加希望について、「分からない」が最も多く、参加に好意的な回答と否定的な回答は半々程度であった。地域移行についての不安や認知不足が考えられるので、情報を適切に伝えていく必要性がある。

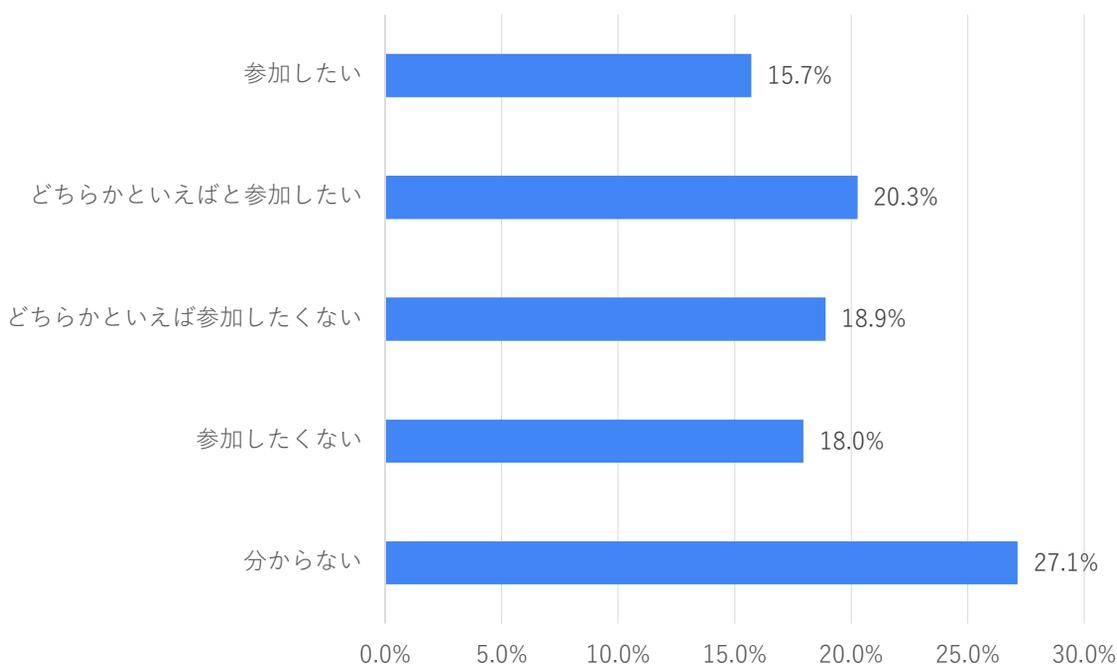
### ① 部活動の地域移行についての認知状況



### ② 地域移行した部活動への参加希望

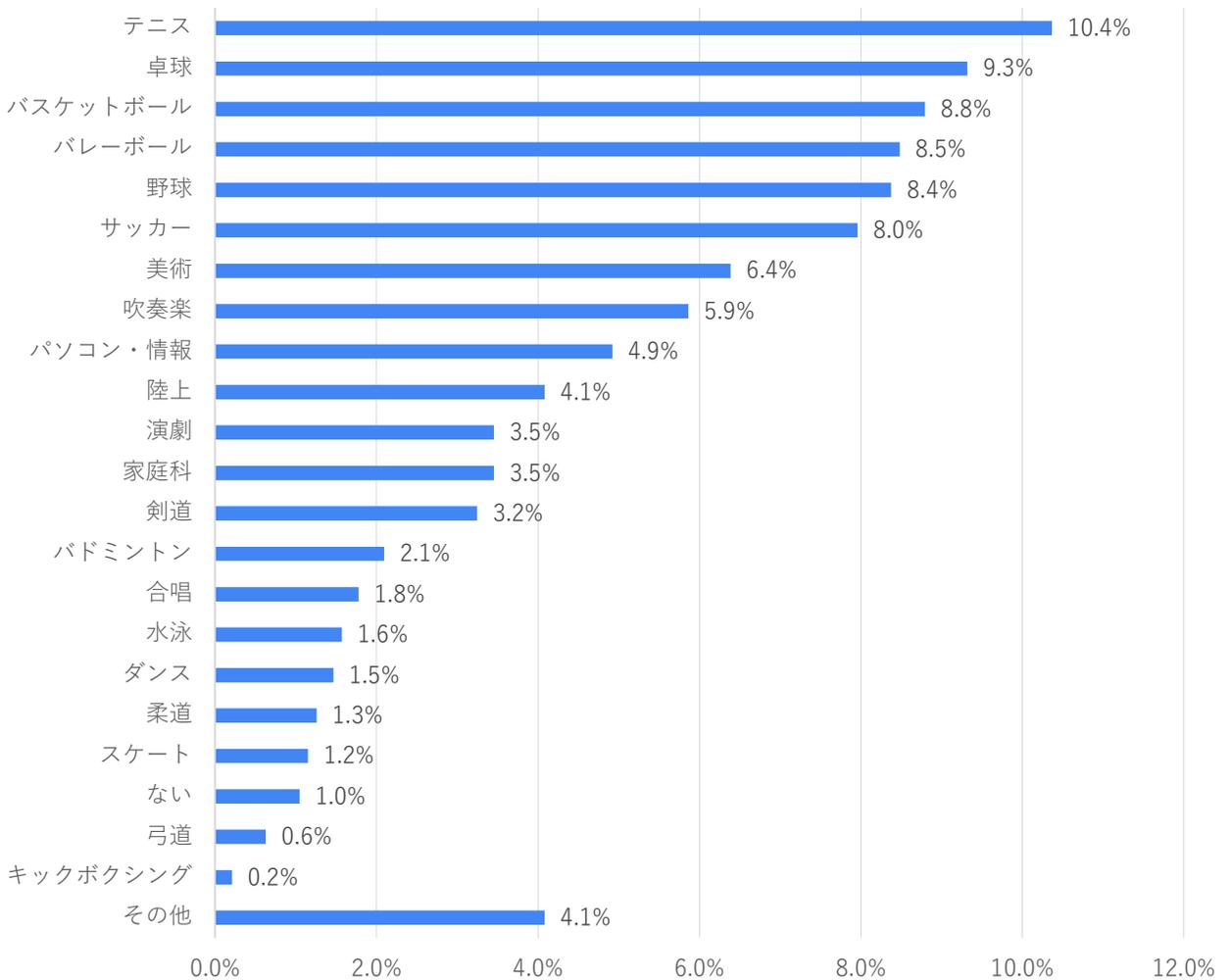
(追加想定)

休日は部活動を学校主体から地域主体のクラブ活動となり、活動場所や指導者が平日と異なることも想定されます。

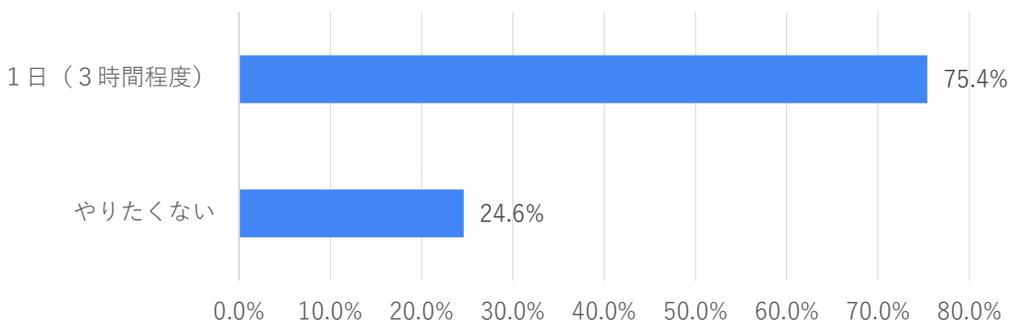


- 「テニス」「卓球」「バスケットボール」等の競技といった既存の活動が大半を占めた。また、「バドミントン」「ダンス」といった部活動にない競技への希望も確認できた。
- 休日の活動については約75%の回答者が希望している。

### ③ 地域移行した際に参加を希望する活動

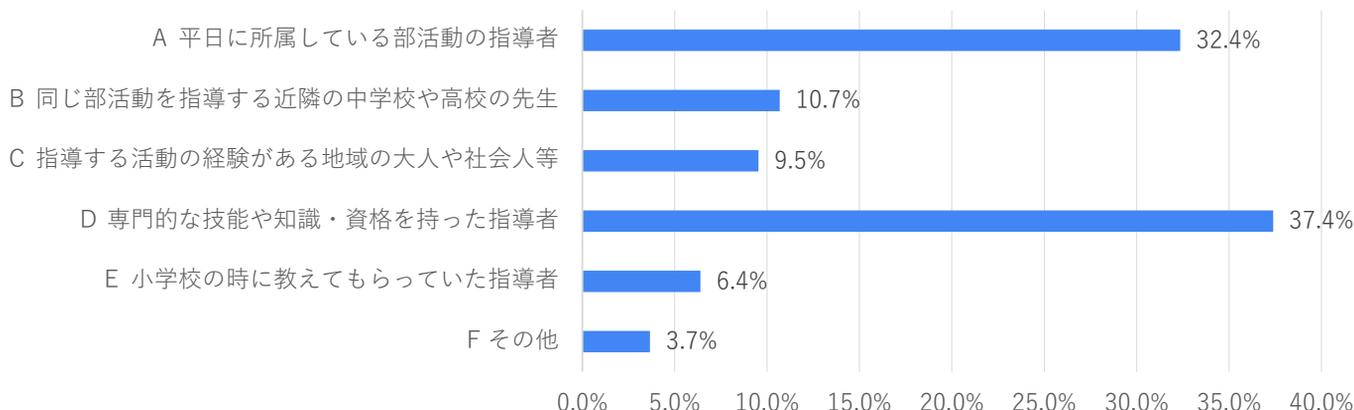


### ④ 休日の活動希望

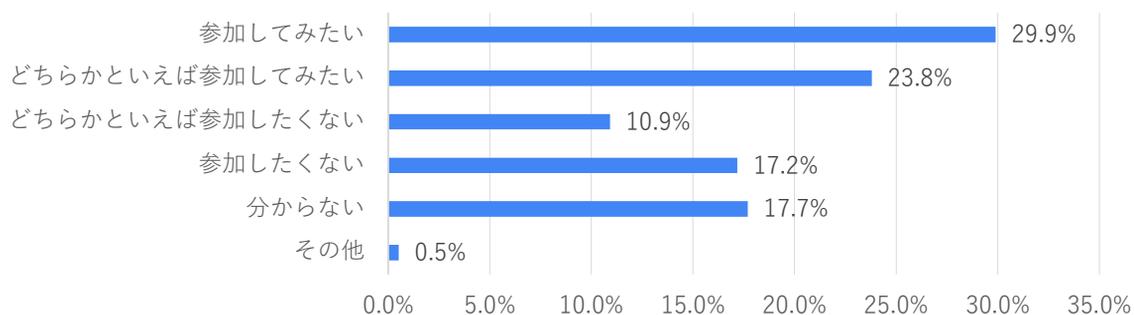


- 休日のクラブ活動で希望する指導者について、専門的な指導ができる指導者に続いて、平日の指導者が多くなった。部活動地域移行には、教職員の引き続きの指導も重要であると考えられる。
- ゆる部活への関心は半数を超えており、気軽な活動への興味が伺える。
- 合同部活動について、4割の回答者は参加に好意的であったが、否定的な回答が3割強、また「わからない」の回答が最も多かった。

⑤ 休日部活動が地域主体のクラブに移行した場合に希望する指導者の属性



⑥ 勝敗や大会・コンクールの結果にこだわらず、気軽に楽しく体を動かす、いわゆる「ゆる部活」への参加希望



⑦ 休日部活動について、やりたい種目が合同部活動により継続できる場合の参加希望  
(追加想定) 自分が通う中学校以外が会場になる場合も想定される

